

令和元年 11 月 29 日
水産庁 漁場資源課

令和元年 8 月の前線に伴う大雨による水産関係被害

1. 気象概要 (8 月 26 日 0 時 00 分～8 月 29 日 24 時 00 分)

(1) 主な 1 時間降水量 (アメダス観測値)

佐賀県 佐賀市 佐賀 110.0 ミリメートル (28 日 04 時 43 分まで)

佐賀県 杵島郡白石町 白石 109.5 ミリメートル(28 日 04 時 41 分まで)

(2) 主な 24 時間降水量 (アメダス観測値)

佐賀県 佐賀市 佐賀 390.0 ミリメートル (28 日 07 時 00 分まで)

佐賀県 杵島郡白石町 白石 371.0 ミリメートル(28 日 07 時 00 分まで)

佐賀県 鳥栖市 鳥栖 343.0 ミリメートル (28 日 09 時 10 分まで)

(3) 主な期間降水量 (アメダス観測値)

佐賀県 佐賀市 佐賀 484.5 ミリメートル

佐賀県 鳥栖市 鳥栖 477.5 ミリメートル

※ 農林水産省HPの情報から、有明海等の関連地域を抜粋。

2. 水産関係の被害状況

主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害地域
漁船	7 隻	0.1	福岡、佐賀 (2 県)
漁具倉庫等	13 件	0.2	福岡、佐賀 (2 県)
計		0.3	

3. 鉄工所からの油流出について

- ・大雨によって六角川水系六角川左岸 22km 地点付近が浸水し、佐賀鉄工所大町工場から油 (約 5 万 4 千 L) が流出。
- ・流出した油による漁業被害防止のため、佐賀県の要請を受け、(公財) 海と渚環境美化・油濁対策機構は専門家を現地に派遣し、調査並びに防除及び回収についての指導を実施。
- ・大雨直後は有明海で一部油膜が確認されていたが、9 月 27 日の佐賀県の調査によると、油分は検出されなかった。

4. 流木等の漂流・漂着物について

- ・漁業者、漁協、地方自治体、国土交通省の海洋環境整備船等で漂流・漂着物の回収を実施。